

花 橘

当たり前のこと

校長 兵頭俊二

令和八年度が始まりました。一年生の皆さん、入学おめでとうござい
す。二、三年生の皆さん、進級おめでとうございす。新しい年度を迎え、
それぞれのよう目標を立てているでしょうか。漫然と日々を過ごすの
ではなく、明確な目標を立て、その実現に向かって努力し、その努力の過
程において新たな力を獲得する。このサイクルを繰り返すことで人は確実
に成長できます。

しかし、意外とこれが難しいものです。目標があつたとしても、いつで
もそれに全力を注げる人は多くありません。また、自信をもって「これが
自分の目標だ」と言えるものが見つけられないという人も多いのではない
かと思います。そんな時は、遠い先の目標を考えることを一度置いて、身
近な目標、今週はこれをしよう、今日はこれをやろう、という簡単な目標
から考えてみると良いです。その積み重ねで、自分ができること、自分
に向いていることなど自己分析が進み、大きな目標が見えてきます。

その日々の目標はどんなものでも良いと思いますが、おススメは「当
り前のことが当たり前に見える」です。人と会ったら挨拶をする。身だし
なみに気を配る。身の回りの整理整頓をする。交通ルールを守る。ポイ捨
てをしない。時間を守る。他人を傷つけない。自分を大切にする。等々、
「凡事徹底」とも言われますが、我々大人は子供たちに、当たり前のこと
が当たり前に見える人間になつてほしいと思います、自分もそうあらうと考
えています。また、「当たり前」の中身は、立場や仕事、役割等によって様々
ですし、成長するにつれて「当たり前」にできるべきと考えることは増え
ていきます。

生徒の皆さんは、まだまだ成長途上です。自分自身が「当たり前」に
できていること、「当たり前」だとは思わができていないことを明確にして、
「当たり前前にできること」を一つ一つ増やして大きく成長してほしいと思
います。

発行日

令和8年4月14日

第1号

発行・編集

三崎高校総務課

転入者紹介

新しく9名の先生方をお迎えしました。

氏名	役職	教科	氏名	役職	教科
兵頭 俊二	校長	—	中川 綾乃	教諭	家庭科
黒田 利信	教諭	数学	河野 柚紀	養護教諭	—
武田 大河	講師	理科	山崎 勝志	事務長	—
灘野 大輔	教諭	保健・体育	菊池 博喜	指導教諭	—
荒砂 樹林	講師	保健・体育			

令和8年度三崎高等学校入学式

4月9日(木)に入学式を行いました。58名の入学生は、緊張した様子でしたが、保護者の皆
様、来賓の皆様、先生からの温かな拍手に迎えられて高校生活の第一歩を踏み出しました。新入
生は三崎高校に新しい風を吹き込んでくれることでしょう。代表挨拶は大石瑠生さんが務めま
した。教職員一同、全力で高校生活を指導・支援して参ります。

